

## PC環境の刷新でデータ処理を高速化。 参照と入力を同時に行う「ミスのない」記録体制へ

【法人名】ネクスタス株式会社  
【事業所名】ネクステクノカレッジ春江  
【提供サービス】就労継続支援B型

### 導入機器等の内容

ノートパソコン	7台
モニター	7台
ワイヤレス周辺機器	一式

### 導入の理由（抱えていた課題）

- ・システム動作の遅延による停滞：旧型PCのスペック不足により、システムの起動やデータ処理に多大な待機時間が発生し、業務がスムーズに進まない。
- ・画面切り替えによる転記ミスリスク：1つの画面で過去の記録を参照しながら入力を行うため、頻繁な画面切り替えが必要となり、転記ミスや記憶違いが起こりやすい環境であった。
- ・職員の精神的負担：業務の停滞が心理的な焦燥感を生み、職員が自分の業務に追われ、周囲へのサポートや円滑な共有が難しい状況にあった。

## PC環境の刷新でデータ処理を高速化。 参照と入力を同時に行う「ミスのない」記録体制へ

【法人名】ネクスタス株式会社  
【事業所名】ネクステクノカレッジ春江  
【提供サービス】就労継続支援B型

### 導入の効果

- ・ **心理的余裕の創出**： 待機時間やフリーズによる業務中断がなくなったことで、職員の焦燥感が緩和され、業務に対する精神的なゆとりが生まれた。
- ・ **ミスの物理的排除**： 「参照用」と「入力用」の2画面を使い分けることで、過去のアセスメントを正確に確認しながら記録でき、記憶に頼らない正確な文書作成が実現した。
- ・ **職場コミュニケーションの活性化**： 各職員が自分の業務に余裕を持てるようになったことで、周囲への声掛けやサポートが活発化し、組織全体の連携が強化された。

⇒ 「ICT導入により、対象業務の年間総時間を25.0%削減（142.3h → 106.8h）」

## PC環境の刷新でデータ処理を高速化。 参照と入力を同時に行う「ミスのない」記録体制へ

【法人名】ネクスタス株式会社  
【事業所名】ネクステクノカレッジ春江  
【提供サービス】就労継続支援B型

### 導入の進め方

職員会議にて、日々の業務の中で「どこに時間がかかっているか」「何がストレスか」をヒアリングし、課題を整理。

#### 〈工夫した点〉

- ・第13世代Core i5搭載PCを選定し、システム起動やデータ処理の停滞を解消。ハード面から業務ストレスを根本的に排除。
- ・27インチの大画面モニターを併用。過去資料を「参照」しながら別画面で「入力」できる環境を整え、転記ミスを物理的に防ぐ体制を構築。

### 職員の声

#### 「起動を待つストレスが消えた」

システムが固まる心配がなくなったので、業務が途切れるイライラが消えた。精神的にかなり余裕を持って仕事に向き合えている。

#### 「探す時間が劇的に減った」

これまでは資料を確認するたびに作業が中断していたが、2面なら必要な情報が常に目に入るため、事務作業がサクサク終わるので、その分利用者の方と向き合う時間が増えた。